

作業アシストシステム

iPad版を発売

三洋機工

三洋機工（愛知県北名古屋市、堀場正武社長、0568・21・1111）は、9月から米アップルの携帯端末「iPad」や同「iPod touch」を使った作業アシストシステム（写真）を発売する。従来の作業アシストシステムを

構成していた無線機や携帯端末、無線スイッチが不要で、基本ユニットの導入価格が90万円と従来の半分以下です。年100%の受注を目指す。

同システムは無線で作業指示を行ったり作業記録を報告したりするシステムで、コントローラーと携帯端末で構成。アップル製品を使用するため

の専用アプリケーションを開発してシステムに取り入れた。

アップル製品が既存の携帯端末の役割を果たし、同製品の無線LAN機能が無線機代わりになる。専用の携帯端末などが不要となるため大幅な価格低減を実現できる。

